

サンプル

(日経平均株価)

チャート

現状解析

日足・・・トレンドなし

5MA・・・22576円(下向き)

25MA・・・22343円(上向き)

50MA・・・22432円(上向き)

200MA・・・22350円(上向き)

ストキャスティクス・・・57%デッドクロス

MACD・・・72%デッドクロス

ボリンジャーバンド $\pm 2\sigma$ (21591円

(中心25MA) ~ 23095円)

出来高分布・・・22500円~22550円が最多

騰落レシオ25日・・・約100%

NT倍率・・・12.9263

週足・・・上昇傾向

13WMA・・・22538円(上向き)

26WMA・・・22109円(下向き)

52WMA・・・21931円(上向き)

上記からは、NT倍率の不安定さをどう考えるかで見方は変わってきますが各種テクニカルではどれも横ばいを示唆しており、やはり持ち合い離れ待ちの状態と言えそうです。

日経平均は良くも悪くも外部環境に振り回されることとなる可能性が高い指数ですが、米国株やドル円との相関性も一定ではなく、トレンドレスである現在では移動平均線の向きや水準で素直に動くことを前提に考えて、短期に徹するかロスカットを徹底することが無難と思われます。

下値は 25 ~ 200DMA が重要視されることは言うまでもありませんが、上値に関しては今年の 1 月高値はアイランドリバーサルと考え今年一月を除いたバブル崩壊後の終わり値での高値であった 22666 円、ザラ場での高値である 22750 円、史上最高値から最安値の半値戻しであり、足元の上値抵抗である 23000 円どころの 22985 円 が重要と考えられます。

2018 ・ 8 ・ 4

